

炊き出しボランティア通信 vol 6 5 2013, 1月

炊きだし 1月12日(土) 9:00元寺小路教会に集合・準備。12:00五橋公園 炊き出し

晴れ。しかし寒さは今日も一日寒い日でした。お出でになったホームレスの方43人。最近女性の方がお見えにならない。心配です。その中で今日のびっくりは、列の中にSさんがいたことでした。つい2日前に会ったばかりでした。きょうの炊き出しの帰りにもセット品とおむすびをもって西公園石碑裏の寝場所へ寄ってゆこうと思っていました。また本人は炊き出しにいくらお誘いしても「ひどい目にあったから行きません」としか言わなかった人なので、豚汁のどんぶりを受け取った顔の中にご本人がいたときには最初目を疑いました。「Sさん?」「ハイ」下を向いて照れたようにしています。「まあよかったです、来たんですね。」「31日も3日も来ました」と早口で言いました。「Sさん、咳は?」「だいぶいいです。」31日は年越しのそばうどんの炊き出し、3日は餅つきの炊き出しでした。後でそのことをHさんに伝えると、知らなかったらしく、どこ?と言って一緒に探しましたが、既にいませんでした。セット品も取り、豚汁を食べたらすぐに帰ったようでした。暖かく過ごせる場所の少ない年末年始をSさんなりに考えたのでしょう。たいへん嬉しいことでした。セット品の中は、シャツ・ズボン下・トランクス・靴下・タオル・歯ブラシ・カミソリ・粉石鹸・ゴミ袋・枕105・マスク2それに、今回は毛糸の手袋と仙台市から預かったアルファ米のバックが配られました。

いつもの中心スタッフが不在のことから、12時炊き出し開始のあいさつをするよう指名されて大変慌てました。そこで次のように大声で述べました。「みなさんおはようございます。きょうはいつものセット品にこの手袋と市からのアルファ米が付きます。スタッフとしてボランティアに高校生が6人、それに語学の留学生が3人入り一生懸命準備を手伝いました。寒いですからどうぞ暖かいものを召し上がって下さい。よろしくお願いします。」

反省会ではポーランドの方が、「ホームレスの人もボランティアと一緒に準備に働いたり、一緒に食べたりしたのはすごいと思った」と話していました。



記録係を仰せつかりました。



先日9日の夜回りについて生涯で2回目というおむすびづくりをするポーランド女性と。
おむすび経験回数は皆似たようなものかな？



「寒いですね。お茶、コーヒー、紅茶どれでもどうぞ。」

〇久しぶりの炊き出しボランティアで、ちょっと忘れてたこともあったけど、一緒にボランティアをしてる人に教えていただきながら、自分の仕事を終えることができました。今回もホームレスの皆さんに喜んでもらえて嬉しかったです。でも「使えねえヤローだな」って言われたときはちょっとショックでした。次は、教えてもらわなくても、自分からテキパキ動きたいです。



「アルファ米はありますか？ 手袋どうぞ。」



これこれ、打合せ終わり。提供開始です。

○今回で3回目の炊き出しでしたが、外人の方などもいて多人数でスムーズに準備できました。反省会の後で皆で写真を撮ったのも嬉しかったです。



頑張った人、きょうはこんなにバラエティー。

○ 久しぶりに参加してみて、外国人の方ともいろんな話ができ、大きな失敗もなく、とても楽しかった。外はすごく寒かったけど、ホームレスの方たちが喜んでいるのを見て、今回のボランティアに参加してよかったと思います。次回も今回のようにスムーズに楽しくできるように頑張りたいです。(2年)

献品： 小学校から今回もたくさんの献品を預かりました。ありがとうございました。

夜回り 1月9(水) 20:10~21:40 晴れ

19時過ぎに出向くと、若い外人の方が3人いた。女性2人、男性1人。教会は開かれたところなので、時々こういう臨時の参加者があり、歓迎している。おむすび作業しながら聞くと、ポーランド一人、フランス二人だった。三人は同じ協会の仲間で日本語学習に10月から来ている。東仙台教会にお世話になっている。そんな話だった。三ヶ月ちょっとにしては日本語のうまさに驚いた。特にポーランド娘は時々日本の女子のように「……ださい」とタメ口をきいたので、まいった。聞いたら、お国でも勉強していたということだった。

今夜は仙台市の年一度のホームレス概数調査日ということで、市内では五つの団体が携わっている関係でHさん不在。追廻・評定河原の分担が入った。Wさんが独りでの負担に配慮してTbさんというフランス人青年をつけてくれた。「歳は？」と聞くと、21歳だった。息子より3歳若い。驚いた。

Tbさんと二人で、かたことの英語・日本語を使いながら回った。夜回りよりもそっちの方が疲れた気もするが、それはそれで楽しかった。追廻から国際センターの裏ベンチ、そして表へ。Tbさんもあいさつして回った。評定河原は11月の時と同様MさんとFさんだった。最後は、西公園。大きな石碑の裏で暮らすSさん。ゲホゲホという咳を繰り返す。「熱は？ 具合悪かったら市立病院ね。」 気になったので翌日も寄ることにした。

(追) 1/9(木) 仕事に遅刻して、自転車で寄る。手足が凍った。家内がおにぎり2個にバナナをつけてくれた。それと一緒にコンビニで買った熱いお茶をもって行き、さしだした。Sさん、と言うとビニールシートがモゾモゾ動いて、ごま塩顔と頭の本人が出て、お茶を受け取った。

9時になったらメディアティークね。ハイ。具合悪いときはお医者さんね。ハイ。

夜回りは毎月第2水曜日におこなっています。炊き出しはその週の土曜日です。いずれも、カトリック正義と平和仙台協議会(代表W)がおこなっている活動に、ボランティアで参加させていただいています。興味のある方は、ご連絡いただいたら、ご一緒にいたします。

文責 高橋 寛

2013/01/19 (Sat) 14:03